

## 2013年度 岩手職員ボランティア 第5陣（8/5～10）



後ろに見える土山は、かさ上げ用に  
陸前高田の山を削った土の仮置場です



○印がパルコプの職員です

8月7日、陸前高田市「うごく七夕まつり」。<sup>もりまえ</sup>森前組のみなさんとお揃いのTシャツを着せてもらい、いっしょに山車を曳きました。

夏の風物詩「うごく七夕まつり」の準備に参加してお手伝いしました。

高田町エリアで数百年前から続く七夕まつりは、11年に3つの山車、12年に9つの山車、13年に震災前と同じ12の山車が動き、今年復活の森前組に参加しました。かさ上げ前の最後の祭り、来年からはもうこの場所では、山車を曳くことができないので、地元の方は感慨深いものがあつたようでした。この祭りは、地元の人々の交流の場になっていて「久しぶり！元気にしてた？」という声をあちらこちらで聞きました。ただ、他府県に転居されたり、震災でお亡くなりになられたりして現地の人が少なく、ツアー客やボランティアがいないと成り立たない現実もありました。

（寝屋川支所で配達担当の桑野さん）

【第5陣参加者】  
前田さん（開発部）、袋井さん（人事総務部）、山城さん（運営部）、須藤さん（物流センター）、桑野さん



初日には8月11日開催の陸前高田市花火大会で使う流しそうめん用の竹を、山の奥へ伐採しに行き製作しました（写真右、左は流しそうめん当日）